

2023年5月10日発行

横浜市大 探査会・探検部OB会

# 大雪山大学沼巡り

## OB&現役



## 合同トレッキング

### 《概要予告版》

当日、熊を見かけるかも？ でも、  
この熊は人を襲わないとのこと…。

今から61年前の夏、我々の大先輩達が調査した湖沼群を今年9月、OBと現役で歩こう！

それはまた、当時の隊員・木村努OBへの追悼トレッキングでもあります。



◆市大説の有力証言となった木村・白井・吉野隊員の証言映像を鋭意、再編集集中！

### 《トレッキングの概要》 ※詳細版は7月に送信します

昭和37年7月29日の  
北海タイムスの報道記事

- 1. 日程概略**…2023年9月6日（水）JR旭川駅13：00集合。
  - ・レンタカー2台（8名の場合）に分乗して、夕方に大雪山高原山荘に到着。
  - ・山荘での夕食後は、OBと現役との交流会（61年前の活動を振り返る等）。
 9月7日（木）7：00ヒグマ情報センターにてコースと熊の情報を聞いてから出発。
  - ・10：00頃、大学沼到着。折り返しコースと1周コースとに分かれる案を検討中。
  - ・山荘戻りは14:00頃。レンタカーで旭川に戻り、17：00頃解散 <旭川集合・旭川解散>
- 2. 現地での概算費用**…・宿泊代16,100円（税、入湯税込み、夕・朝食付）  
・レンタカー代（割勘。ガソリン代込で約3,000円？） **合計約20,000円（雑費除く）**
- 3. 仮申込**…OB会幹事長・川尻哲夫のメールアドレスに。 [genki200tk@earth-blue.jp](mailto:genki200tk@earth-blue.jp)
- 4. 補足**…5月1日に5名以上で山荘に宿泊予約済ですが、8名に達した場合は一旦、締め切ります。



紅葉の大学沼。61年前、先輩達はここでテントを張りました。（大雪山国立公園連絡協議会のHPより転載）



昭和三十七年七月（一九六二年）、我々の大先輩である探査会十七人の隊員は、当時「秘境」と言われた大雪山扇形原一帯の湖沼群の学術調査を行った。その内の一つの沼を地元の方は、市大調査をきっかけとして「**大学沼**」と命名した。

しかし、『**上川町史**』には「**法政大学**」がキャンプを張ったことで命名、と記してあることが、今から四年前に判明した。

以来、旭川在住の**出羽寛**氏は、正しい事実を町の関係機関に伝えるべく、過去五十数年に遡って膨大な資料と数多くの人物からの証言を集めた結果、昨年九月に**上川町役場**は「**市大由来説**」を正式に認めることとなった。でも、これで完結した訳ではありません。

次のステップに向けて、やることはまだまだあるのです…。